令和８年９月１日
第６号

学校だより

東京都立田園調布特別支援学校
大田区田園調布 5-43-6
電話 3721-6861
URL：https://denenchofu-sh.metro.ed.jp

防災の日

本日から２学期が始まりました。しばらく静かだった校内に、生徒達の元気な声と笑顔が戻り、教職員一同、気持ちを新たに、２学期への意欲を一層高めているところです。

さて、本日９月１日は「防災の日」です。大正12年の関東大震災を教訓として定められたこの日は、いつ起こるか分からない災害について、改めて考える大切な機会です。

夏休み中にも、７月に「令和８年熊本地震」が、８月に「令和８年８月千葉豪雨」が発生し、甚大な被害が生じました。

こうした災害から学ぶことは、日頃の小さな確認の積み重ねが、いざという時の行動を左右するということです。「いつ起こるか分からない」というのは、「今、起きるかもしれない」と言い換えることができます。そのつもりで準備をしておく必要があります。

本校においても、避難訓練や安全指導を通して、生徒が落ち着いて行動する力を育ててまいります。御家庭でも、避難場所や連絡方法、非常持出品、停電時の対応などについて、お子様と一緒に確認していただければと思います。

２学期も引続き、御理解と御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

―本校の防災教育―

避難訓練（年間 11 回）

地震・火災・集中豪雨など、様々な場面を想定して、落ち着いて避難する練習を毎月実施しています。避難経路や集合場所を確認し、自分の身を守る力を育てます。

総合防災訓練（10/7 予定）

災害発生時に備え、消火訓練、起震車体験、煙体験、通報訓練、AED訓練、非常食訓練、停電・就寝訓練など、様々な訓練を行い、命を守るための知識や技能を学びます。

防災教育推進委員会(年間２回)

警察、消防、区役所、町会、PTA等の関係者を委員として、それぞれの専門的立場から御助言をいただき、学校や地域の実態の応じた実践的な防災教育の充実を図ります。

マイ・タイムラインセミナー(11/10 予定)

１年生の生徒・保護者を対象として、風水害に備え、避難に必要な知識を学習しながら、「東京防災アプリ」を使って、家庭での避難場所や連絡方法を含めた行動計画を考える機会とします。ぜひ御参加ください。　参考：東京都防災アプリ

福祉避難所開設訓練（8/27）

本校は、大田区との協定により、災害時に配慮が必要な方々を受け入れる福祉避難所となっています。そのため、毎年、教職員は開設や運営の手順を確認する訓練を実施しています。地域での学校の役割を考える機会でもあります。

※他にも教育活動全体で様々な機会を捉えながら防災への意識を高める取組を進めています。